



昨年の交通事故死者数は、全国・大阪ともに統計開始以来、最少となったと聞き及んでおります。しかしながら、ご家族を亡くされた方々の深い悲しみを思えば、犠牲者がゼロにならない限り、真に安全になったと言つことはできません。今から18年前、私が社長を務める会社で、決して忘れることのできない事故が起きました。仕事中的

社員が2メートルに満たない高さから転落し、頭部を強打して病院へ搬送されたのです。懸命の治療も虚しく、意識が戻らぬまま1ヶ月足らずで彼は帰らぬ人となりました。後に残されたのは、奥様と二人のお子さんでした。ご家族にお詫びをしながら、私は涙が止まりませんでした。「行つてきます」と笑顔で家を出たお父さんが、二度と帰つてこない。こんな悲しいことは断じてあつてはならない。事故が起きないようにもつとできることがあつたのではないか。その悔恨の念は今も消えることはありません。この経験を胸に、私は安全な会社を作ることがすべてに優先する自分たちの使命であると固く誓つて今日まで歩んでまいりました。

仕事を通して明るい社会づくりに貢献する——私たちロータリークラブは、そのような志を持つ職業人の集まりです。明るい社会の一丁目一番地は、何よりもまず、事故のない社会を実現すること。そのために、私たちはまず自分から、そして自らの会社から安全の実践に取り組んでいます。ルールを必ず守る、危険をしつかりと予知する、確認を怠らない。ひとりひとりがこれを徹底すれば、事故は防ぐことができます。私はそう信じています。

ご家族を失った皆さんの悲しみを無くすことはできませんが、私たちロータリアンは、それぞれの仕事を通して、交通事故死のない明るい社会の実現へ向かつて、自分たちの責任を全うしていきたいと思ひます。

結びに、大阪交通災害遺族会の活動が地域の交通安全向上を推進し、ご遺族の皆さんの笑顔につながっていくことを切にお祈り申し上げます。寄稿の言葉とさせていただきます。

発行所
公益財団法人
大阪交通災害遺族会
〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目4番15号 大阪府社会福祉会館内

TEL.06-6761-5296
FAX.06-6761-8526
郵便振替 00930-2-53131
<https://www.pansy.or.jp/>
E-mail:info@pansy.or.jp

▲当会ホームページへはこちらからもアクセスできます。



大阪北ロータリークラブ

会長 中谷 庄司朗

「事故のない明るい
社会をめざして」

「パンジーの会交流会」を開催しました

当会会員の皆さんが楽しみにしている「パンジーの会交流会」を2月15日(日)、KKRホテル大阪「星華の間」において会員、役員、BLCリーダーを含め45名が参加して開催しました。この交流会は、当会が主催し、食生活・健康など身近なテーマから、文化・歴史まで幅広く様々な分野の専門家による講演を聴き、その後の食事と歓談で会員間の交流を深める事業です。

午前10時30分の受付開始前から続々と会員の皆さんが集まれ、この日を楽しみにされていた様子です。

午前11時、本津理事長から「立春を過ぎたとはいえ、2月とは思えないほど温かい穏やかな日となったことは、皆さんの日頃の精進の賜物です。今日は、心と身体に良い事をたくさんお話しください。より健康により楽しく若々しい毎日を過ごすため、今日のお



話しを自分の生活に取り入れてください。」と挨拶されました。



今回講師を務めてくださるのは、元K-1ファイターであり空手家、そしてタレントでもある角田信朗さんです。テーマは「心も身体もあきらめない。今日からできる前向き生活」。冒頭、角田さんの格闘家としての輝かしい姿を収めたビデオが流され、角田さんがこやかに登場。大きな拍手でお迎えしました。「僕のファンは、男性の方が多くて支持率では、男性96%、女性36%、性別不明1%(笑い)」という調査結果があります。」と茶目つ気たっぷりにおっしゃいました。今日の私たちのために何を話そうかとずいぶん悩まれたとおっしゃられ、「僕は、交通事故をおこしたことも無ければ、交通事故で家族や友人を亡くしたこともありません。だから、皆さんの気持ちも簡単に『わかる』とも言えないし、『頑張りましょー!』とも簡単に言えないです。でも、事故ではないですが、本当に大切な仲間を亡くした経験もあ



るし、立ち直れないくらい人生の中で落ち込んだこともありません。あります。テレビの仕事は一眼華やかで明るいスポーツトライトを浴びているようですが、その光が強ければ強いほどで

これからの人生を送っていただけのようなそんなヒントとなるお話と、それから身近で出来る身体を鍛えるお話が出来たらいいなと思っています。」角田さんの温かい人柄がわかるお言葉でした。

ご自身が交通事故に遭った時、ぶつかってきた自動車の方がダメージが大きかったことやアントニオ猪木さんの闘魂ピントの話などモノマネを織り交ぜながら楽しく語ってくださいました。また、厚い友情で結ばれた大切な仲間である元K-1ファイター、空手家であるアンディ・フグさんを亡くされた時のお話では、言葉を詰まらせる場面もあり、聴いていた人たちもきつと胸が熱くなったことと思えます。講演終盤には、階段を昇るときにおへんを足の太もも上に載せるようにお尻と

モモの裏側の筋肉を稼働させるよう意識すると膝への負担が軽くなりお尻の筋肉が鍛えられる。また、腹筋はドロインと言って肋骨の間に内臓を腹筋で持ち上げるイメージで息をゆっくり吐くと体幹も鍛えられる。初めは楽なことから始め少しずつ条件を厳しくしていけば、身体が変わってくる。プラスになっていることを実感すると、その努力も惜しまず続けられるのが人間。サプリメントや機械で筋肉はつきません!と断言されました。最後に「今日は皆さんの笑顔が見られて良かったです。そして、一瞬一瞬を大切に生かしましょう。この一瞬はあつという間に過ぎ去って過去になってしまいます。過去に後悔しないよ

きる影は暗く深いものなんです。良い思いもしてきましたが、逆に普通に生きていたら味わうことも無い嫌な思い辛い思いもいっぱいしています。でも、それを表に見せることはできない。そんなお仕事なんです。」でも、「でも、そんな底から立ち上がってくる時に忘れなかつたのは、笑うこと!そして、健康であることです。頑張る必要はないかもしれない、でも笑うことを忘れないで、辛い時には涙を流すことを何も否定しません。涙という字は、さんずい偏に戻ると書きます。要するに涙を流すことによって本来の自分の姿に戻ろうね、という意味だと僕は解釈しています。だから今日は、皆様が少しでも健康に

うに、未来を、素晴らしい未来を作ってください!」と力強く語ってくださいました。休憩をはさんだ後、食事と歓談の時間となりました。松花堂弁当と温かいお吸い物が運ばれ、天ぷら、鯛とマグロの御造り、小芋と梅人參の煮物など味もボリュームも大満足。食事を楽しみながら各テーブルではお喋りがつきません。楽しい時間は、あつという間で最後にジャンケン大会で理事長に勝った方たちへ角田さんのサイン色紙がプレゼントされました。

今回ご講演くださいました角田信朗様に心から感謝申し上げるとともに、これからもますますのご活躍をお祈り申し上げます。ありがとうございました。



「第51回新入学・卒業激励会」を開催しました



3月15日(日)大阪府社会福祉会館において、今春、小学校・中学校・高校などへ入学ならびに卒業される方の門出を祝って「第51回新入学・卒業激励会」を開催し、該当者5名と保護者、役員、BLCリーダーあわせて21名が参加しました。

午前10時30分、全員が揃い開会。本津理事長は、祝辞のなかで「4月からは新しい環境での日々が始まりますが、明るく頑張り屋の皆さんらしく、大きな夢を胸に、何事にも自分を信じて真っ直ぐに進んでください。そして、いつも見守ってくださっているお母さんへ感謝の気持ちも忘れないでくださいね。」と激励の言葉を贈りました。また、新しい生活への期待と不安を胸に踏み出す皆さんへのはな



むけとして僧侶の荒了寛(あらりょうかん)さんの言葉を紹介されました。

「失敗したのではない間違えたのです」
「思うようにはいかなかったも
努力しただけの成果は必ずあらわれる」

「失敗を恐れず、何事にも精一杯取り組むことは、自分の成長の糧になります。新たな門出が実り多く充実したものととなりますよう、ご活躍を応援しています。楽しい学生生活を送ってください！」と祝辞を締めくくられました。



続き式典は、支度金祝い金贈呈へとうつり、新小学一年生になる児童から順に名前が呼ばれ「はい！」と大きな声で返事をし、希望に満ちた表情で理事長からお祝いを受け取り「ありがとうございます！」と感謝を述べました。その後、事務局から奨学金制度の説明があり、BLCリーダーたちからは、遺族会でのボランティア活動が紹介されました。

最後に参加者全員で記念写真を撮って激励会は閉会となりました。

この会が開催できましたのも皆様からのご支援の賜物と、こころより感謝申し上げます。また、支度金・祝い金の一部には、「NHK歳末すけあい助成金」を使わせていただきました。募金にご協力いただきました皆様、ありがとうございます。

新学期・新生活の抱負

4月から始まる生活への抱負・目標を参加者に聞きました



K・Tさん (小学一年生)
しゅくだい・おんどく・テストをがんばる。

I・Kさん (中学一年生)

○英語がんばる！

○部活もがんばる！

○友だちたくさんつくる！

○一人でできる事を増やす！

K・Yさん (中学一年生)
勉強をがんばって志望校を目指すことや部活をがんばる。

A・Aさん (大学一年生)
私は、大学生活で色々な知識を身に付け、資格取得を目指していきたいと思います。大学で漢方の研究をしてみたいです。また、コミュニケーション能力を伸ばしたいです。

S・Sさん (大学一年生)
大学生になって時間割を自分で考えないといけないので、頑張りたいです。あとは、サークルなどに入って大学で友達をつくっていききたいです。

「われら卒業生」

～ありがとうを伝える～

このコーナーでは、各企業・団体・個人の皆様からの温かいご浄財を基金とした当会の奨学金制度を利用し、無事に学業を終えた奨学生や、現在も学業に励んでいる奨学生の声を掲載しております。

第45回

志岐 誠実

三月に専門学校日産京都自動車大学校を卒業して四月一日より、新社会人として一歩を歩き出しました。振り返ってみると前半の2年間は、国家試験のために一日も休むことなく通学し続けて何とか合格することができました。後半は、もう一つの国家資格を取得して4年生へと続けていく事ができました。そして、4年生の時に東京オートサロンへ僕たちがカスタマイズした車を出展し大盛況でした。関西では、大阪オートメッセに出展して、人気車両コンテストの投票で10位をいただきました。

本当にあつという間に全てが終わってしまったと感じています。

今は、会社で毎日研修に追われていますが、体調に気を付けて頑張っていくつもりです。

おかげさまで、4年間充実した学校生活を送ることができました。いつもご支援くださっている皆様、本当にありがとうございます。



MARCH Eloura スカイミラージュ(白+青) ぼくが色を調合して塗装しました。

ちょっと早い??

2026 夏期訓練(キャンプ)のご案内

7月25日(土)~26日(日)1泊2日

今年の夏期訓練は、三重県鈴鹿市にあるスズカト(三重県立鈴鹿青少年センター)へ行きます。スズカトは、ダイセーフォレストパーク(鈴鹿青少年の森)に隣接する2024年にリニューアルオープンしたキレイな宿泊施設で、キャンプ場や野外炊飯場があります。

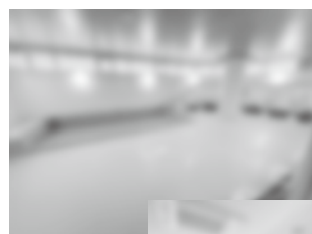
1日目は、野外炊飯やナイトウォーク、花火などを計画。2日目は、クラフトやオリエンテーリングなど、広い緑豊かな公園を使っての楽しいプログラムを計画中です。たくさんの子どもたちの参加をお待ちしています。

会員のボランティアグループ「BLC」の活動を伝えるコーナーです。

BLCタイムス

5月号

宿舎も景色も
キレイです!



- 日時 令和8年7月25日(土)~26日(日) 1泊2日
- 行先 三重県立鈴鹿青少年センター(三重県鈴鹿市住吉町 南谷口)
- 集合 7月25日(土)午前9時 谷町七丁目交差点予定(貸切バスを利用します)
- 解散 7月26日(日)午後4時ごろ予定
- 対象 当会会員の小学生・中学生
- 募集人数 20名(定員に達し次第、締切ります)
- 持ち物 1泊2日分の着替えなど、詳細は別途参加者に連絡します
- 申込方法 事務局へ電話で申し込み TEL06-6761-5296(月~金 午前9時~午後5時 土日祝は休み)
- 申込締切 **7月10日(金) 午後5時**

第55回 交通事故物故者合同慰霊祭 ならびに感謝状贈呈式のご案内

この慰霊祭は、交通事故で犠牲になられた御霊を慰めるとともに、残された家族が悲しみに耐え、励まし助け合いながら日々の営みを続けていることを霊前に報告し、あわせて交通事故防止による安全な街づくりに取り組む決意を新たにす式典です。

また、この一年間に当遺族会へ温かいお心こもるご支援を賜った企業・団体・個人の皆様へこころよりの感謝を表わすべく、感謝状の贈呈式も執り行います。



- 日時 令和8年5月31日(日)
受付:午後1時30分より 午後2時開式 午後3時30分閉式
- 会場 **大阪府社会福祉会館5階 501号室(大阪市中央区谷町7丁目4-15)**
大阪メトロ谷町線・長堀鶴見緑地線「谷町六丁目」駅下車4番出口南へ徒歩5分
- 申込方法 ご参列の方は、同封の申込ハガキに必要事項をご記入のうえ、締切日までに
ご返信ください。またハガキの無い方は事務局までお問合せください。
- 申込締切 5月15日(金)必着 ※当日は平服でお越しください。

多くの方のご参列をお待ちしております

春の全国交通安全運動が実施されました

春の全国交通安全運動が4月6日(月)～15日(水)の10日間にわたり実施されました。

重点項目

- ◎通学路・生活道路におけるこどもを始めとする歩行者の安全確保
- ◎「ながらスマホ」の根絶や歩行者優先等の安全運転意識の向上
- ◎自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底



大阪府交通対策協議会 春の全国交通安全運動 キャンペーン

4月6日、大阪府庁本館正面玄関前において春の全国交通安全運動キャンペーンが開催されました。吉村知事のご挨拶の後、特別ゲストとしてUSJのしゃべくり・ゼネラル・マネージャー 綾小路麗華さんが登場し、お馴染みのトークとクイズ形式の交通安全教室で、交通ルールを守る大切さを呼びかけました。またSafety Bicycle推進校各代表の高校生たちが自転車の安全利用に対する取り組みなどを発表。最後にUSJからウッドベツカーが駆け付け、白バイ隊とパトカーの出発式が行われました。



真言宗大鳴派大本山 七宝瀧寺交通安全祈願祭

4月4日、交通安全運動期間に先駆け泉佐野市大鳴山にある七宝瀧寺本堂において交通安全祈願祭が執り行われました。この祈願祭は、管長 東條仁靖様と修験者の方のご厚意により、春と秋の年二回行われております。泉佐野警察署、関西空港警察署、泉佐野交通安全協会、泉佐野市、熊取町をはじめ交通安全を願う活動されている各団体の方々と当会から本津理事長が参列し、交通安全・無事故成就を願いました。お授けいただいた御



札は、事務局にて皆様の交通安全を祈念してくださっています。

大阪都島自動車学校 ワンデースクール

4月4日、都島自動車学校様が教習コースを開放し、都島警察署主催の交通安全イベント「ワンデースクール」を開催されました。今年4月から自転車の違反切符(青切符)が適用となることから、自転車ルールを再確認するための自転車交通安全講習を実施。子どもたちは自転車に乗って教習コースを走り、警察官や指導員からアドバイスを受けるなど、正しい乗り方を学び、多目的ホールでは、自動車安全講習が行われ「早めに家を出てイライラすることなくゆとりのある運転を」と注意喚起されました。また、子ども免許証コーナーやゲームコーナー、トマト刑事トマティーンの交通安全ヒーローショーなどもあり、楽しく交通ルールを学べたイベントでした。



令和8年4月1日から 自転車に青切符が適用されました



出典:警察庁ウェブサイト (<https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/bicycle/portal/system.html>)

当遺族会会員対象の貸与金制度ご案内

当会では、企業・団体・個人の方々からのご寄付を基金とした無利息の奨学資金・緊急援護資金の貸与を行っております。希望される方は事務局までご連絡ください。

奨学資金 ※無利息の貸与

- 対象 大阪府内在住で高等学校、高等専門学校、大学（短大を含む）、専門学校等に入学（在学）する交通遺児
- 貸与限度額 毎月20,000円を限度とする
- 返済の一部免除 卒業証書、返済金一部免除願を提出した場合、貸与額の20%を免除
- 返済方法 本人が学校を卒業した翌月より、96回を限度とした月賦返済

必要書類

- ① 戸籍謄本または戸籍抄本
- ② 保護者の印鑑証明書（発行後3ヶ月以内のもの）
- ③ 実印
- ④ 入学証明書または在学証明書 他

緊急援護資金 ※無利息の貸与

- 対象 当会会員で特別の事態が発生し、緊急に資金が必要となった家庭
- 貸与限度額 200,000円
- 返済方法 貸付を受けた日より1ヶ月据置、40回を限度とした月賦返済

必要書類

- ① 戸籍謄本または戸籍抄本
- ② 利用者の印鑑証明書（発行後3ヶ月以内のもの）
- ③ 実印

給付型の奨学金をされている団体

公益財団法人 川口交通遺児育英会

給付

- 金額 月額20,000円（給付）
 - 出願時期 令和8年4月1日～6月30日まで
- ※その他詳細は、川口交通遺児育英会のホームページをご覧ください

貸与金のお申込み・ご相談は当会事務局までご連絡ください

☎06-6761-5296（月～金 午前9時～午後5時）
土日祝は休み

ご寄付感謝

（ご支援ありがとうございました）

皆様より賜りましたご寄付金は、交通遺児の奨学金や健全育成などの育英資金、遺族の福祉のために大切に使用させていただきます。

大阪自動車リサイクル協同組合様



3月5日、大阪自動車リサイクル協同組合理事長 桒村 岳史様より今年も加盟各社様のお心こもるご浄財をお寄せくださり、本津理事長が拝受いたしました。このご支援は、自動車業界に携わる団体として、また、事故車両を扱う機会もあることなどから交通遺児・遺族のために何か支援することが出来ないかと組合結成10周年記念事業として始められたのを機に、毎年欠かさず当会へご支援を続けてくださり、今回で13回目となります。賜りましたご浄財は、ご趣旨に副い遺児・遺族のため大切に活用させていただきます。大阪自動車リサイクル協同組合様ならびに組合員の皆様にご心から感謝申し上げますとともに益々のご繁栄を祈念いたします。ありがとうございました。

大阪府警察本部交通部交通総務課 様

悲惨な交通事故を一件でも無くすため、大阪府民のため、日夜ご尽力くださっている大阪府警察本部交通部交通総務課様が、交通事故被害者のためにとチャリティオークションを開催され、その収益金と課内配置の募金箱のご浄財を当会にご寄付賜りました。このオークションは課内の皆様が子供用品や趣味の釣り用具などたくさんの品物を持

日刊自動車新聞社 関西支社 様



当会を長年にわたりご支援くださっている株式会社日刊自動車新聞社関西支社支社長 藤井 美穂様が3月25日に来局されご寄付金をお寄せくださいました。このご寄付金は、春と秋の全国交通安全運動期間中に同新聞紙面で掲載された交通安全特集記事の広告協賛金の一部を交通遺児のため、ご活用いただければとお持ちくださったものです。日刊自動車新聞社は、昭和4年の創刊以来100年近く自動車業界専門紙として業界を支え、発展に役立つ情報を発信し続けておられます。賜りましたご寄付金は、交通遺児・遺族のため大切に使用させていただきます。日刊自動車新聞社関西支社様ならびにご協賛いただきました企業団体の皆様のますますのご発展を祈念申し上げます。

ありがとうございます。



当遺族会にあたたかいご寄付金を賜り ありがとうございました

(自 令和8年2月1日 至 3月31日)

2月18日 公益財団法人毎日新聞大阪社会事業団 様

20日 フクシマガリレイ株式会社 様

24日 大阪府寝屋川警察署様配置 善意の箱ご協力の皆様

27日 株式会社 ロードカー 様

27日 大阪自動車リサイクル協同組合 様

3月2日 株式会社 米谷 様

4日 角田勝 様(大阪府北堺警察署経由)

6日 有限会社 タカエスオート 様

12日 大阪府警察本部 交通部交通総務課 様

大阪府警察本部 交通部交通総務課様配置

善意の箱ご協力の皆様

16日 株式会社 タイヤーマービスセンター 女性会 様

25日 日刊自動車新聞社 関西支社 様

26日 一般社団法人泉佐野交通安全協会様配置

善意の箱ご協力の皆様

26日 大阪府泉佐野警察署様配置 善意の箱ご協力の皆様

31日 アトミクス株式会社 様

Every time プロジェクト 参画企業

2月5日 株式会社 トミクル 様

温かい贈り物 ご寄贈ありがとうございました

匿名 様 ハガキ13枚

ありがとうございます。大切に使用させていただきます。

善意の箱(募金箱) 配置のお願い

企業・団体様へ「善意の箱(募金箱)」配置のご協力をお願いしております。各種催事会場での一時的な配置も可能ですので、お問合せください。



ご入会・ご相談

大阪府内にお住まいで、交通事故によりご家族を亡くされてお困りの方がいらっしゃいましたら、遠慮なくご相談ください。

お願い

会員の皆様へ… 住所または連絡先、各種の変更は、必ず事務局までお知らせください。

目次

巻頭言	P 1
バンジーの交流会リポート	P 2 ~ 3
第51回新入学・卒業激励会リポート	P 4 ~ 5
われら卒業生へありがとうを伝える	P 5
「第55回交通事故物故者合同慰霊祭」ご案内	P 6
BLCタイムス	P 7
春の全国交通安全運動リポート	P 8 ~ 9
交通安全情報コーナー	P 9
交通遺児奨学資金・緊急援護資金のご案内	P 10
ご寄付感謝	P 11
ご寄付者様名簿・温かい贈り物・目次	P 12